

倉吉市議会だより

白壁

3月定例会



付議議案に対する質疑……………2

〔「活きたお金の使い道」を探る〕

市政に対する一般質問……………6

〔石田市長との熱い論戦〕

常任委員会・特別委員会……………8

議案等の議決結果(議員別賛否)……………10

市民の声・編集後記……………12



市議会も一丸となって、いざ、復興へ！～議会だより第1号創刊～



発行日：平成29年5月1日



創刊にあたって

このたび、倉吉市議会の議会だより「白壁」を発行する運びとなりました。

今後、定例会を開催するごとに、審議の結果を皆様に分かりやすくお知らせしていきたいと思っています。

平成29年度がスタートし、鳥取県中部地震からの復旧・復興も本格化します。市議会も一丸となって、「くらしよし」のまちの復活を目指して活動していきます。

倉吉市議会議長 高田周儀

CONTENTS

一般会計 276億5,900万円

円

「活きたお金の使い道」を探る



平成29年3月第2回倉吉市議会定例会が、3月6日(月)から3月23日(木)まで開催され、平成29年度一般会計予算及び特別会計予算、請願、陳情などについて審議されました。
会議録(質問、答弁など)は、各地区公民館、各人権文化センター、市立図書館などで、5月下旬からご覧になれます。
市議会会議録検索システムは、倉吉市ホームページからご利用できます。

【石田市長による議案の提案理由】 倉吉の元気な姿を全国へー

平成28年度は、10月21日の鳥取県中部地震、そして1月と2月の2度にわたる大雪の被害と、大きな災害に見舞われた年となりました。しっかりとした備えや迅速な対応など、行政の役割の重要性を再認識させられたところです。
震災から4か月が過ぎますが、依然として、住宅の屋根は多くのブルーシートに覆われています。住家の被害も9,000件を超え、再建はまだ始まったばかりです。
道路や教育施設などの公共施設も、本格的な復旧はこれからとなります。一日も早く市民の皆さんが元通りの生活に戻れるよう、精いっぱい努力したいと思います。
また、観光の中心である白壁土蔵群を訪れる観光客も徐々に回復してきています。さらに今後、イベントなどを通じて元気な倉吉の姿を発信し、地震による負のイメージを払拭して、たくさんの人に来ていただけるよう取り組んでいきます。
また、被災者の生活、地域

質

平成29年度当初予算は、調和と均衡がとれているか？

段塚 廣文 議員

答

財政調整基金をかなり取り崩して、財源に充てざるを得なかったことが、非常に厳しい予算になっている現れと言わざるを得ない。
必ずしも調和と均衡のとれた予算にはなっていない。行政改革をしながら、基金の補てんにも十分配慮した財政運営をやっていきたい。

質

市役所などで導入する「静脈認証システム」とは？どの課が対象となるのか？

福井 康夫 議員

答

市役所で、住民の個人情報を取り扱うシステムを利用する事務において、手のひらの静脈を読み取ることで、システムの利用者の特定を厳密化するもの。設置台数は130台。市民課や税務課、保険年金課などで導入する。

震災復興へ20億

▼議案の提案理由を説明する石田耕太郎市長



経済、そして都市基盤の再建と防災力の強化を図り、安心して暮らし、働くことのできるまちづくりを進め、復旧・復興を早期に実現していきたいと考えています。

このため、平成29年度は震災からの復旧・復興への取り組みを最優先として、必要な予算を計上しました。

また、人口減少社会への課題解決に向けた「地方創生元年」として、5年、10年先の「まち」、「ひと」、「しごと」のための礎をしっかりと固める、重点的な総合戦略を進めようとして取り組んでいます。

平成29年度は、災害からの

復興とともに、こうした総合戦略の実施の年でもあります。「生涯にわたり「人財」を育み、その「人財」が活躍する地域の創出を基本テーマに、子育て支援、教育の充実、雇用創出と産業振興、地域づくりを推進します。子どもたちが未来に希望を持てる、暮らしよい倉吉をしっかりと確立するよう、継続的に取り組みを進めていきたいと考えています。

一方、財政面では、平成28年度における地震への対応で、すでに総額54億円余の一般会計補正予算を編成し、10億円余の財政調整基金繰入金を計上しています。平成27年度末残高が15億円余あった同基金の大幅な減少を見込んでいます。

今後、中長期的には厳しい財政運営を強いられることが予想されます。

このような財政状況ではありますが、震災からの復旧・復興や人口減少対策はスピード感を持って取り組みなければならぬ課題であり、引き続きご支援、ご協力をお願いします。

質

**防災行政無線(戸別受信機)の状況は？
受信状況は良好か？更新はいつするのか？**

米田勝彦議員

答

市民に防災情報を伝え、行政放送にも使用できる防災行政無線システムを整備し、戸別受信機を全戸に配布している。設置の際は、受信感度を調査し、必要であれば、屋外アンテナを設置するなど、受信状況の改善を図っている。また、すでにシステムのデジタル化を行っているため、更新の予定はないが、今後も、適正な運用に努めたい。

質

学生ボランティアへの交通費補助金は実績が少ない。PR不足では？

朝日等治議員

答

平成28年度は、公民館と学生にPRしただけだった。29年度は、制度の利用が想定される団体などへの積極的なPRにも取り組みたい。

質

地域の避難支援や見守り体制地図「わが町支え愛マップ」を更新して、有効活用を！

丸田克孝議員

答

アンケート調査によると、昨年10月の鳥取県中部地震では、多くの地区で「支え愛マップ」を避難誘導などで活用し、成果を検証し、充実を図りたい。



「活きたお金の使い道」を探る

質

「花であふれる街並み環境整備事業」に期待している。どう進めるのか？

福谷 直美 議員

答

白壁土蔵群周辺は、観光客からも美しい町並みと評されるエリアである。
また、市民も観光地づくりに携わることができる。地域の事業者の協力も得て、住民のボランティア組織づくりを
目指しながら気運を高めていきたい。

質

特急列車の倉吉駅発着の実現を。鳥取止まりでは観光客の誘引ができない。

藤井 隆弘 議員

答

JR米子支社は、「鳥取ー倉吉間の利用が少ない。現在は、適切な輸送量だと考えている。倉吉への誘客、利用増が図られれば勉強したい」と
しており、現状維持の姿勢。観光面などで、さまざまな働きかけや取り組みを行っている。利用者数の増加に努める。

質

関西事務所には職員を常駐させないのか？ 企業誘致など関西圏での今後の対応は？

伊藤 正三 議員

答

関西事務所は、関西圏における企業誘致や観光の情報発信、農産物などの販路拡大、定住促進のため、職員が常駐して業務にあたってきた。今回、震災復旧・復興に人材が倉吉に必要なため、職員は常駐しないが、事務所と所長のポストは残す。
企業誘致や関西圏からの誘致企業への訪問も、ニーズや動向を踏まえて行っていく。

質

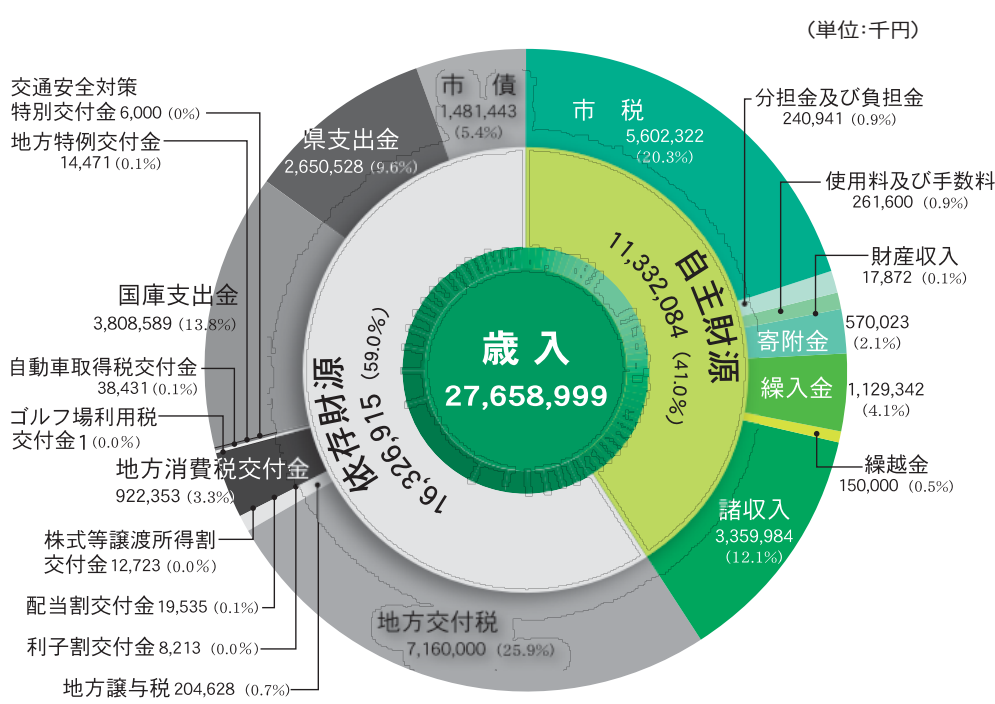
「ひなビタ♪」は誘客の効果が高い。今後も仕掛けはあるのか？

中野 隆 議員

答

イベントごとに、民間事業者の取り組みを増やしている。こうした民間事業者主導の動きや市民のおもてなし機運を高め、地域経済の活性化を図りたい。
「ひなビタ♪」をきっかけに、倉吉のまちを見てもらい、倉吉ファンの拡大につなげていきたい。

平成 29 年度当初予算案の内訳



いざ、復興へ！



答

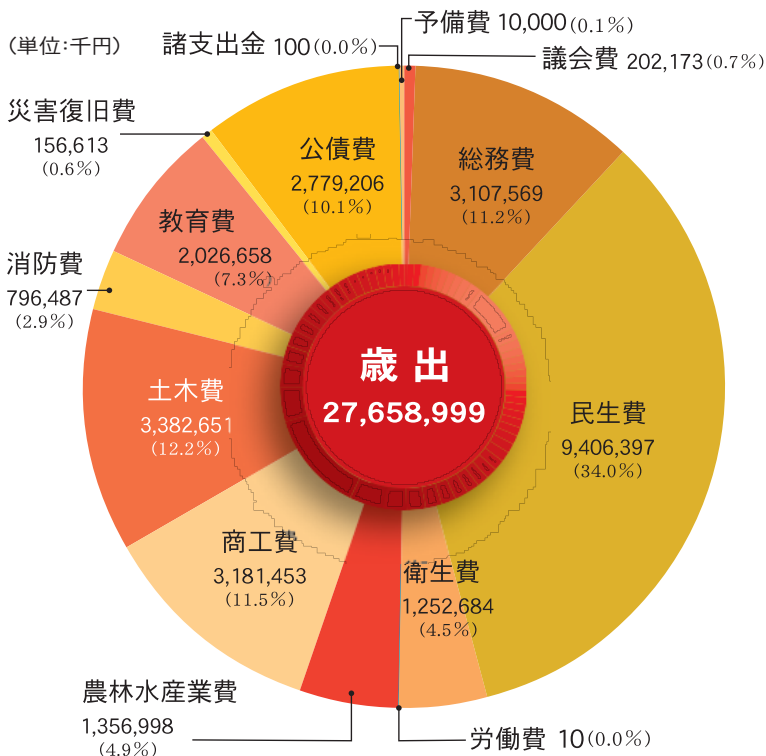
質

農作物への鳥獣被害がひどい。どのよう
な対策をとるのか？

「個体数を減らす対策」と「侵入を防ぐ対策」とを。また、「個体数を減らす対策」とは、わなや檻での捕獲、猟銃を使って駆除すること。「侵入を防ぐ対策」とは、電気柵やワイヤーメッシュなどの設置などにより田畑へ鳥獣が

入らないようにすること。

坂井 徹議員
佐藤 博英議員



答

質

震災の被害にあった、市内6地区の戦没者慰
霊碑の修繕を補助する意図は？

震災で大きな被害のあった慰霊碑の修復は、遺族連合会から要望書が提出されている。高齢化や被災で修繕費の捻出が困難とのことだった。

山口博敬議員

答

質

子どもの居場所づくり推進モデル事
業(「子ども食堂」)の実態と今後は？

休日や平日の放課後から午後8時ぐらいまで、食事や学習、遊びなどで、子どもたちが交流できる安心・安全な居場所づくりを目的としている。現在、倉吉市内で民間団体が

佐々木敬敏議員
由田 隆議員

答

質

生活困窮世帯の子どもたちへの学習支
援は、どのように進めていくか？

平成29年度は事業初年度。対象者…生活困窮者世帯、生活保護世帯、ひとり親家庭の小学校高学年及び中学生

佐藤 博英議員
鳥飼 幹男議員





▲福井 康夫 議員
(新政会)



▲伊藤 正三 議員
(新政会)



▲由田 隆 議員
(新政会)



市民の声を聞き、届ける

石田市長との熱い論戦 ～市政に対する一般質問より～

防災・復興

震災の経験を地域防災計画に生かして

Q 計画の見直しはどれくらい進んでいるのか？

A 鳥取県の地域防災計画と整合を図る必要があるため、連動した形で作業を進めていく。もともと、震災前に「倉吉市防災・減災対策総点検プロジェクトチーム」を立ち上げていた（地震により中断）。震災の振り返りをもとに、見直し作業を再開し、「自助・共助・公助」の役割分担を明確にし、地域防災計画の総合的な修正を行っていききたい。

「動く」自主防災組織で防災力の強化を

Q 今回の地震発災後、自主防災組織の活動状況はどうか？

A 今回の地震発災後、自主防災組織の活動状況はどうか？
A 今回の地震発災後、自主防災組織の活動状況はどうか？
自主防災組織は、現在は、約半数の組織が活動できなかつたことがアンケートでわかつた。自主防災組織の校区単位での組織化は、関係者の意見を聞きながら検討したい。今後、防災士を養成して、自主防災組織のリーダーになつていただくような取り組みをした。

市庁舎は、修復・補強ができるのか？

Q 被災した市役所庁舎の再建に係るプロジェクトチームでは、どのように検討しているのか？

A 被災した市役所庁舎の再建に係るプロジェクトチームでは、どのように検討しているのか？
判断を急ぐべき。堺町の旧商業施設に移転してはどうか？
A 本庁舎と東庁舎及び南庁舎は、コンクリートの劣化の検査を踏まえて判断したい。議会棟は、被災しているが、補修した上で活用するよう検討する。東庁舎と南庁舎は、提案の点も含めて検討して方向付けしたい。

▼鳥飼 幹男 議員
(公明党・グリーン共同)



▼山口 博敬 議員
(公明党・グリーン共同)



▼段塚 廣文 議員
(くらしアイズ・倉吉自民共同)



▼丸田 克孝 議員
(くらしアイズ・倉吉自民共同)





▲藤井 隆弘 議員
(くらよしアイズ・倉吉自民共同)



▲福谷 直美 議員
(くらよしアイズ・倉吉自民共同)



▲朝日 等治 議員
(新政会)



▲坂井 徹 議員
(新政会)

道路・河川

2度の大雪での除雪は適切だったのか

Q 今回の大雪での除雪は雑だという意見を多く聞いた。自家用車への被害もあったようだ。

A 今回の大雪では、止み間なく強い雪が降り続けた。その上、車両により踏み固められた雪が凍結してガタガタになった。努力をしても、除雪効果が上がらなかった。市民の皆さんには大変なご迷惑をおかけした。

Q 新聞などで、除雪オペレーターの技術が未熟だったとあった。

A 今回、除雪の効果が上がらなかったのは、オペレーターの問題があったのではなく、低温や積雪量などの気象条件が重なったのが原因だと考えている。

Q 西郷地区の虹ヶ丘町の除雪は、団地の外周だけで終わっている。外周以外の中の

方の住民は、非常に苦勞された。市道やいろいろな施策を享受するのは、住民は全て平等。50センチを超えるような雪が降る場合には、臨機応変な対応が大事であると思う。

A 虹ヶ丘町の除雪対象路線は、団地に入る道路と外周道路。市内の除雪対象路線は、全部で454路線の270キロ。これを業務委託と直営で対応している。市内全部の道路を対応することは事実上不可能。除雪路線以外の部分は市民の皆さんにご協力をいただいて工夫しながら対応していかざるを得ない。ぜひご協力をお願いしたい。市民の皆さんには大変なご迷惑をおかけしたが、今後の除雪体制は、自治公民館連合会とも相談をし、除雪路線の周知もしっかりとしながら、適切な除雪体制をつくっていききたい。

観光・交流

観光客の回復と観光事業の掘り起こしを

Q ポップカルチャーという新たな付加価値で集客体制ができたが、観光客の消費単価を上げていくことが今後の課題ではないか？

A 震災後、観光入込客はほぼ回復してきたが、消費は7割、8割にとどまっていると聞いている。観光消費額を高めていくことは必要だと思う。

教育・スポーツ

小学校の外国語学習導入の準備は

Q 平成32年度から英語が教科として小学校5、6年生に入り、3、4年生には外国語活動が導入される。

A 倉吉市では、前倒しして取り入れると聞いたが本当か？平成32年度の新学習指導要領で外国語活動の充実があげられている。

平成29年6月に出される方向性を吟味しながら、平成30年から取り組むことができるよう準備したい。

▼佐藤 博英 議員
(日本共産党)



▼米田 勝彦 議員
(くらよし創生)



▼佐々木 敬敏 議員
(市民共同)



▼中野 隆 議員
(市民共同)



総務経済常任委員会

委員：福谷 直美委員長、段塚 廣文副委員長
朝日 等治委員、佐々木 敬敏委員
山口 博敬委員



総務経済常任委員会には、20件の議案と4件の請願・陳情が付託され、3月16日(木)、17日(金)に委員会審査が行われました。

議案第12号の平成29年度倉吉市一般会計予算の審査の中では、昨年10月21日の鳥取県中部地震により被害を受けた住宅に対する補助金の申請状況や、震災時の公設消防団の活動状況などについて議論が行われました。

また、1月、2月の大雪の影響による西倉吉工業団地の工場の屋根の被害状況や原因について質疑が行われ、執行部からは、従前よりも雪に耐え

ることができるよう修理を行うという答弁がありました。

陳情第2号の最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書提出については、ワーキングプアを改善するため、最低賃金の引き上げや地域間格差を縮小させる施策づくりを国に求めるものです。

審査の中では、最低賃金は少しずつ上がってきており、最低賃金が上がると逆

に経営者を圧迫してしまうとの意見がありました。

審査の結果、議案はすべて全会一致で可決し、請願・陳情は、すべて不採択となりました。

建設企画常任委員会

委員：由田 隆委員長、佐藤 博英副委員長
伊藤 正三委員、鳥飼 幹男委員
丸田 克孝委員



建設企画常任委員会には、18件の議案が付託され、3月16日(木)に委員会審査が行われました。

議案第3号の平成28年度倉吉市一般会計補正予算(第10号)の専決処分では、1月、2月の大雪の除雪作業の状況を審査しました。その中で、今後、除雪単価を見直した

いと答弁がありました。

議案第12号の平成29年度倉吉市一般会計予算の審査の中では、打吹公園の維持管理、ふるさと納税、琴櫻記念館の運営など、今年度に取り組まれる事業について議論されました。

打吹公園の維持管理については、公園内の老木も適正に管理することや公園を有効に活用できるような提案され、執行部からは、樹木医の診断に基づいた対策を行うことや検討会などで公園のあり方について意見を聞くとの答弁がありました。

また、3月11日(土)・12日(日)に開催された「くらしの復活祭!／くらしありがとう祭」の開催概要なども報告されました。

審査の結果、付託された議案は、すべて全会一致で可決されました。

教育福祉常任委員会

委員：藤井 隆弘委員長、米田 勝彦副委員長
坂井 徹委員、高田 周儀委員
中野 隆委員、福井 康夫委員



教育福祉常任委員会には、10件の議案が付託され、3月16日(木)、17日(金)に委員会審査が行われました。

議案第12号の平成29年度倉吉市一般会計予算のうち、長寿社会課の新規事業「市民後見人養成事業」は、認知症などにより判断能力が低下した高齢者の金銭管理等を行う専門職の成年後見人等が不足しているため、一般市民の中から後見人となり得る人材を育成することを目的としています。

審査の中では、もともとある程度の知識を持った人でなければ難しいのではという意見があった一方で、執行部からは社会福祉協議会が組織としてバックアップするという答弁がありました。

議案第36号の倉吉市立保育所条例の一部改正は、公立保育所の再編を推進するため、指定管理制度により民間事業者に保育所の管理に関する業務を行わせることができるようにするものです。

審査の中では、指定管理に移行するまでに実施する合同保育の目的や保育士確保の手段、指定管理者制度に移行しからの保育士の雇用条件などについて議論がありました。

審査の結果、すべての議案が全会一致で可決されました。

【中山間地域活性化調査特別委員会】

委員：佐々木 敬敏委員長、朝日 等治副委員長
坂井 徹委員、佐藤 博英委員
段塚 廣文委員、鳥飼 幹男委員
福谷 直美委員、山口 博敬委員

中山間地域活性化調査特別委員会は、中山間地域を活性化させるため、平成26年9月定例会において、

- ①課題等の現状分析と活性化に資する施策
- ②安心して生活できる環境の確保
- ③移住・定住

の3項目を付託して設置され、これまでに計6回開催されました。

平成28年8月には、イノシシなどの有害鳥獣を捕獲した後の処理方法について研究するため、福井県若狭町、京都府福知山市の有害鳥獣処理(加工)施設を視察しました。

今後も、最終報告に向け、さらに調査検討していきます。

【中心市街地活性化調査特別委員会】

委員：福井 康夫委員長、伊藤 正三副委員長
高田 周儀委員、中野 隆委員
藤井 隆弘委員、丸田 克孝委員
由田 隆委員、米田 勝彦委員

中心市街地活性化調査特別委員会は、中心市街地がにぎわいを取りもどし、魅力ある市街地を形成するため、平成26年9月定例会において、

- ①観光を中心としたにぎわいの創出
- ②人口減少対策
- ③空き店舗対策等商業活性化策

の3項目を付託して設置され、これまでに計6回開催されました。

平成28年8月には、中心市街地の活性化について研究するため、広島県福山市、岡山県倉敷市を視察しました。

今後も、最終報告に向け、さらに調査研究していきます。



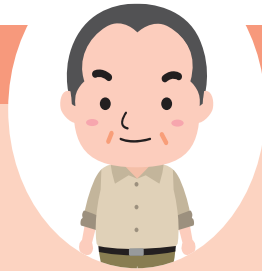
——平成29年度当初予算等44議案、請願・陳情4件を審議——

| 議案番号 | 件名 | 賛成 | 反対 | 新政会 | | | | | くらよしアイズ ・倉吉自民共同 | | | | 公明党・ グリーン 共同 | | 市民 共同 | | 日本共産党 | | くらよし創生 | 議決 結果 |
|--------|---|----|----|------|------|------|-----|-----|--------------------|------|------|------|--------------------|------|----------|-----|-------|------|--------|----------|
| | | | | 福井康夫 | 伊藤正三 | 朝日等治 | 由田隆 | 坂井徹 | 段塚廣文 | 福谷直美 | 丸田克孝 | 藤井隆弘 | 鳥飼幹男 | 高田周儀 | 山口博敬 | 中野隆 | 佐々木敬敏 | 佐藤博英 | 米田勝彦 | |
| 議案第 3号 | 専決処分について(平成28年度倉吉市一般会計補正予算(第10号)) | 15 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 承認 |
| 議案第 4号 | 平成28年度倉吉市一般会計補正予算(第11号) | 15 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 議案第 5号 | 平成28年度倉吉市一般会計補正予算(第12号) | 15 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 議案第 6号 | 平成28年度倉吉市簡易水道事業特別会計補正予算(第1号) | 15 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 議案第 7号 | 平成28年度倉吉市温泉配湯事業特別会計補正予算(第1号) | 15 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 議案第 8号 | 平成28年度倉吉市下水道事業特別会計補正予算(第6号) | 15 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 議案第 9号 | 平成28年度倉吉市駐車場事業特別会計補正予算(第1号) | 15 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 議案第10号 | 平成28年度倉吉市集落排水事業特別会計補正予算(第5号) | 15 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 議案第11号 | 平成28年度倉吉市水道事業会計補正予算(第3号) | 15 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 議案第12号 | 平成29年度倉吉市一般会計予算 | 15 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 議案第13号 | 平成29年度倉吉市国民健康保険事業特別会計予算 | 15 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 議案第14号 | 平成29年度倉吉市介護保険事業特別会計予算 | 15 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 議案第15号 | 平成29年度倉吉市後期高齢者医療事業特別会計予算 | 15 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 議案第16号 | 平成29年度倉吉市簡易水道事業特別会計予算 | 15 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 議案第17号 | 平成29年度倉吉市温泉配湯事業特別会計予算 | 15 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 議案第18号 | 平成29年度倉吉市住宅資金貸付事業特別会計予算 | 15 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 議案第19号 | 平成29年度倉吉市土地取得事業特別会計予算 | 15 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 議案第20号 | 平成29年度倉吉市下水道事業特別会計予算 | 15 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 議案第21号 | 平成29年度倉吉市駐車場事業特別会計予算 | 15 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 議案第22号 | 平成29年度倉吉市集落排水事業特別会計予算 | 15 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 議案第23号 | 平成29年度倉吉市高城財産区特別会計予算 | 15 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 議案第24号 | 平成29年度倉吉市小鴨財産区特別会計予算 | 15 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 議案第25号 | 平成29年度倉吉市北谷財産区特別会計予算 | 15 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 議案第26号 | 平成29年度倉吉市上北条財産区特別会計予算 | 15 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 議案第27号 | 平成29年度倉吉市水道事業会計予算 | 15 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 議案第28号 | 倉吉市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動用自動車の使用等についての市費負担に関する条例の一部改正について | 15 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |

○賛成、 ×反対、 -議長のため表決に加わらず

市民の

こえ 声



西郷地区明るい選挙推進協議会
幹事長 **松浦 昭人**さん

平成29年6月 第4回 倉吉市議会定例会

【会期】6月12日(月)～26日(月)
【会議日程】

| 月日 | 曜日 | 会議区分 | 時間 | 内容 | |
|-------|----|------|-------|--|------|
| 6月12日 | 月 | 本会議 | 午前10時 | 議案の上程 提案理由の説明 | |
| 13日 | 火 | 本会議 | 午前10時 | 市政に対する一般質問 | |
| 14日 | 水 | 本会議 | 午前10時 | 【会派質問順序】 ①新国会 ②くらよしアイズ・倉吉自民共同 ③公明党・グリーン共同 ④ 市民共同 ※1人会派議員の質問は、会派質問の後。 | |
| 15日 | 木 | 本会議 | 午前10時 | | |
| 16日 | 金 | | | 予備日 | |
| 17日 | 土 | | | 休会 | |
| 18日 | 日 | | | 休会 | |
| 19日 | 月 | 本会議 | 午前10時 | 付議議案に対する質疑 ～委員会付託 | |
| 20日 | 火 | | | 予備日 | |
| 21日 | 水 | 委員会 | | 常任委員会(予定) | |
| 22日 | 木 | | | 予備日 | |
| 23日 | 金 | | | 議事整理日 | |
| 24日 | 土 | | | 休会 | |
| 25日 | 日 | | | 休会 | |
| 26日 | 月 | 本会議 | 午前10時 | 委員長報告 ～付議議案の討論・採決 | |

…ケーブルテレビ放送あり

…手話通訳あり

—3月9日(木)に本会議を傍聴していただきました。
市議会を傍聴しようと思ったきっかけは何ですか？

私は、西郷地区の明るい選挙推進協議会の幹事長を務めています。

これまでずっと、「もっと推進員として何か活動したい」と考えていました。そこで、選挙で選ばれた市議会議員がどのような活動をしているのか、市議会を傍聴してみようと思い立ち、同じ西郷地区の推進員の皆さんと行ってみました。

—実際に、本会議の論戦を議場で傍聴した感想は？

思っていた以上に、議員の皆さんが真剣に討論をしていて感心しました。発言者はもちろん、ほかの議員もしっかり耳を傾けているように見えました。

—印象に残っている質問はありますか？

今年の1月、2月の大雪は、本当に大変でした。私の町は、住宅街の外郭の市道しか除雪対象路線に入っていない。住宅街の中の市道は、地域で雪かきをやってくれと業者や行政から言われましたが、積雪量が多く、また住民も高齢者が多いので、ままたま本当に困りました。

私の地域だけでなく、市内全体がおそらく同じだったろうと思います。

そういう市民の声を、議場で発言してくれた議員さんがいたのは、よかったなと思いました。

行政も、全ての除雪要請に対応するのは難しいでしょうが、住民が困らないように何とか工夫してほしいと思います。

—市議会に要望したいことはありませんか？

やはり、市議会を傍聴するのは、市民にとって敷居が高く感じられます。私も、今回、こんなに簡単に傍聴できるものと驚きました。

もっと、市民が気軽に来ることができる雰囲気づくりやPRに力を入れてほしいと思います。そういう面で、今回、「議会だより」を発行するのはいいことだと思います。

小さいお子さんから高齢者まで、打吹公園を散歩しながら市議会を傍聴する—そんな親しみやすい倉吉市議会になるといいですね。

—ぜひ、またお気軽に傍聴してください。

編集後記

この春、家族がまた一人進学で実家を離れました。別れ際の彼の涙は、育てた者への最高の贈り物でした。▼人生は、一方通行の一本道です。どんなにかけがえない、当たり前のように当たり前の日々で

倉吉市議会だよりが、倉吉を代表する町並み白壁土蔵群から「白壁」として4年ぶりの再刊となりました。鳥取県中部地震、二度の大雪等つらい出来事が続きました。これまで以上に元気で「くらよし倉吉」とするため「白壁」が情報発信・情報共有の場となれば幸いです。平成29年度予算に関する議案質疑を議員一事業、一般質問は項目毎に取り上げました。議会活動に関心を持ってお読みいただくためのご意見や感想をお待ちしています。 藤井 隆弘